

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回 宮崎市上下水道事業経営審議会
開催日時	令和5年6月5日（月） 午前10時30分～午前11時55分
開催場所	宮崎市上下水道局4階 大会議室（宮崎市鶴島3丁目252番地）
会長氏名	鈴木 祥広
出席者氏名 （委員）	鈴木会長、中川委員、時任委員、河野委員、岩切（千）委員、肥田木委員、岩切（典）委員、早瀬委員、工藤委員、佐々木委員（計10名）
欠席者氏名 （委員）	藤崎委員、清家委員、深野木委員、清水委員、圖師委員（計5名）
事務局	下郡上下水道局長、武田管理部長、田淵水道部長、仁田脇下水道部長、大木総務課長、高力財務課長、矢野料金課長、飯干給排水設備課長、永山水道整備課長補佐、徳永配水管理課長、山元浄水課長、大谷営業所工務課長、川元下水道整備課長、中野下水道施設課長、長倉財務課長補佐、徳永主幹、池島主査、渡部主査、黒木主査、柳田主任主事
傍聴者	なし
次第	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状交付 ・ 会長選出 ・ 議事 (1) 令和5年度宮崎市上下水道事業会計予算について (2) 宮崎市上下水道事業経営審議会における取組み内容について (3) その他

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>【開会】開会を宣言。</p> <p>【委嘱状の交付】 宮崎市上下水道事業経営審議会委員を代表して鈴木委員に市長から委嘱状を交付。</p>
市長	<p>令和5年度第1回宮崎市上下水道事業経営審議会が開催されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。</p> <p>本日が、審議会委員の任期が切り替わり初めての開催となり、前期から引き続きの委員が13人、新たに2人の方に委員として就任していただいた。委員就任を快くお引き受けいただき、心から感謝申し上げます。</p> <p>先月は赤江地区において漏水が発生し、市民の皆様にご不便をおかけしたことを申し訳なく思う。全国的にも同様の事故が発生しているところ。</p> <p>老朽化を起因とする漏水事故等が全国で頻発していることから、宮崎市においては「みやざき水ビジョン2020」と「宮崎市上下水道局経営戦略」に沿って、効率的な事業の推進と経営基盤の強化に努めているところ。</p> <p>しかし、最近ではコロナ禍や世界情勢を要因とした物価高騰等による事業費の増加など新たな対応が求められている。</p> <p>このようなことを踏まえながら新たな事業計画の見直しについて検討を行わなくてはならない。</p> <p>経営審議会は上下水道事業の経営に関する重要な協議、報告の場であり、委員の皆様には、忌憚のないご意見、ご審議をお願いします。</p> <p>(公務のため退席)</p>
事務局	<p>【委員出席状況報告】 本日の審議会には委員15名中10名の委員のご出席いただいております。宮崎市上下水道事業経営審議会条例第5条第3項により、会議が成立していることを報告する。</p> <p>【委員照会】 【会長選出】 新たな任期となったため、会長を選出していただく必要がある。本審議会の会長は条例第4条の規定により委員の互選により選出することとなっているので立候補、あるいはご推薦があればお願いしたい。</p>

委 員	鈴木委員を推薦する。
事務局	鈴木委員の推薦があったが、皆様いかがか。
各委員	異議なし
事務局	ご異議もないようなので鈴木委員に会長をお願いしたいと思う。鈴木委員よろしいか。
鈴木委員	お受けする。
事務局	それでは鈴木委員は会長席に移動していただきご挨拶をお願いしたい。
会 長	<p>ただいま会長に選任された宮崎大学の鈴木である。</p> <p>先の任期に引き続きの会長となるが、私を含め13名の方は引き続きということになる。今回もよろしくをお願いしたい。また、新たな2名の委員においても忌憚のないご意見をお願いしたいと思う。</p> <p>市長の挨拶のとおり今後は、「みやざき水ビジョン2020」と「宮崎市上下水道局経営戦略」の改定を進める方針とのことであった。</p> <p>上水道事業、下水道事業ともにビジョンと戦略に沿って事業を進めているところだが、老朽化施設の更新や耐震化などの課題に加え、物価高騰等で工事費なども予想のつかない状況で上昇しているとのこと。</p> <p>このような困難な経営環境の中で、宮崎の上下水道事業が安定的に持続し発展するために、本審議会において皆様と一緒に知恵を出していきたいと思うので、委員の皆様には活発な議論をしていただき、お力添えをいただくよう、お願いしたい。</p> <p>最後に、本日の会議が実りあるものになるよう祈念して、挨拶とさせていただきます。</p>
事務局	<p>【会議資料の確認】</p> <p>事前送付資料と当日資料の確認。</p> <p>ここからの会議の進行は、条例第5条第2項の規定に基づき、鈴木会長に議長をお願いする。</p>
会 長	<p>【副会長の指名】</p> <p>議事に入る前に会長代理を決める必要がある。経営審議会条例第4条によると私が指名することになっているので、時任委員をお願いしたい。</p> <p>(時任委員承諾)</p> <p>それでは〔議事(1)〕令和5年度宮崎市上下水道事業会計予算について、事務局から説明をお願いする。</p>

事務局	<p>【資料 1 に基づき説明】</p> <p>この他、審議会委員から事前にご質問をいただいているので、ここで担当課より回答させていただく。</p>
事務局	<p>資料 1 の 16 ページ：災害用応急給水機材整備についてのご質問だが、22 の地域自治区全ての地区に整備する方針で平成 30 年度から計画的に取り組んでいるところ。昨年度までに 18 の地域自治区に整備が完了した。</p> <p>今回の資料に掲載してある整備計画については未整備の残りの 4 地区への整備に関する事で、今年度をもって全ての整備が完了する予定としている。</p> <p>なお、今後の追加整備について現段階では予定はない。</p>
事務局	<p>人体に影響する化学物質 PFAS について、水道水に含まれているか否かの調査はされているかという質問だが、PFAS とは有機フッ素化合物群の総称であり、数千種類存在すると言われている。厚生労働省では令和 2 年 4 月に PFAS のうち 2 つの化合物 PFOS と PFOA を水道水の水質管理目標設定項目に追加し、それを受けて宮崎市上下水道局では令和 2 年度から PFOS と PFOA の存在が疑われる大淀川の表流水を水源とする下北方浄水場と富吉浄水場の原水、浄水を対象として年 1 回調査を実施している。</p> <p>PFOS、PFOA の濃度は国の暫定指針 50 ng/L 以下かとの質問だが、令和 2 年度以降の調査結果としては全ての調査結果において 5 ng/L 未満であり厚生労働省が設定した暫定目標値 50 ng/L の 10 分の 1 未満であり問題ないことを確認している。なお、調査結果については、沖縄県や関東地方における PFOS、PFOA の高濃度検出の報道や、国が専門家会議を設置したことを受け、早期に利用者へ情報提供を行うため令和 5 年 2 月 16 日に水道局のホームページで公表を行った。公表内容についてはお手元の配付資料に記載したのでご確認をお願いしたい。</p>
会 長	<p>資料 1 の説明と委員からの事前質問について続けて説明してもらった。各委員は何か質問等ないか。</p>
委 員	<p>災害用応急給水機材整備について 22 地区の内訳を教えてください。</p>
事務局	<p>資料を準備して、後ほど委員の皆様へ配付させていただく。</p>

会 長	資料1について何か質問等があればお受けするがいかがか。水道、下水道それぞれの収入支出の状況が示されているが分からないことがあればお願いしたい。
会 長	<p>経営的には上下水道共に厳しい状況ではあるが水道より下水道の方が厳しいようである。しかし、水道の状況が良いわけではなく、水道管の老朽化は著しく、大きな漏水というのはこの前ニュースにもなったが小さな漏水は結構頻繁に起きている。</p> <p>下水道は経営的にも厳しい状態で、最低限維持するために必要なギリギリの予算となっている。</p>
委 員	<p>自治会の立場から地域の安心安全という視点で質問する。</p> <p>資料の柏田水源地更新事業について自家発電機設備更新とある。自家発電機については定期的に動かされていることと思うが、大きな災害時に水の供給ができないと大変なことになるという視点から更新をされていると思う。</p> <p>この自家発電機の燃料は自然エネルギーを活用しているのか。また、富吉浄水場の方は大丈夫なのか、災害時にはすぐに動ける体制にあるのか合わせて回答をお願いします。</p>
事務局	<p>主要な柏田水源地・下北方浄水場、富吉水源地・富吉浄水場については自家発電機が設置されている。燃料は重油である。</p> <p>先週には台風の影響により富吉浄水場において2、3分程度の停電が発生したが、発生と同時に自家発電に切り替わった。自家発電機については法令に基づいた年1回の定期点検が行われており、運転の確認がされている。</p>
局 長	<p>私からも補足させていただく。委員質問の自然エネルギーについては再生エネルギーを期待されたのかと思われるが、担当課の回答としては利用していないという回答であった。宮崎市上下水道局では現在、富吉浄水場、下北方浄水場、更には高洲町にある宮崎処理場や大淀処理場等大きな面積のある施設を管理している。ここに太陽光パネルは設置できないか、あるいは風力発電や落差を利用した水力発電はできないのかといったサウンディングを実施している。その結果については今月中に公表する予定となっているが、将来的には可能な限り再生可能エネルギーについて導入していきたいと考えている。国の補助メニューが準備されているのでより有利な条件での導入を検討していきたい。</p>
会 長	他に質問はないか。それでは〔議事(2)〕宮崎市上下水道事業経営審議会における取組内容について、事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料2に基づき説明】

<p>会 長</p>	<p>資料2について質問等はないか。</p> <p>企業債残高については減少しているが、金額としてはかなり高い金額であり、なにか手を打たない限りはきびしいと感じる。まずは未来の話より喫緊の10年ぐらいをどうするのか、令和5、6年度で議論し、令和7年度からの方策を考える必要がある。</p> <p>ローリングによって事業を点検したことで、改善点や問題点がはっきりしてくる。ビジョンを作成した頃とはコロナ禍やウクライナ侵攻等により世界情勢は大きく変化している。</p> <p>今後の委員の作業は資料の3ページにある外部評価となる。昨年も行ったが、項目数が多く評価も難しいということで、一般の我々にも評価しやすい手法を考えて欲しいとお願いをした。今年度は改善されていることを期待している。委員の皆様には負担をおかけするが協力をお願いしたい。</p> <p>委員の皆様から質問がないようなので私から、20ページに今後の審議事項があるが、ビジョンと経営戦略の改定がこの任期中の主な作業と思われる。アンケート調査も実施するとのことで、最終的にはこの審議会の方針を決定することもあるかもしれない。このような重たい役割を委員として担う上で今後の方針等について共有したいと思うので局長のお考えをお聞かせ願いたい。</p>
<p>局 長</p>	<p>ローリングやビジョンの改定を予定しているが、いずれにしても来年の計画というような短いスパンで考えるのではなく、10年先を見据えて我々は計画を作っていかなければいけない。</p> <p>令和5年度予算では、例えば生目台送水管事業に8千万円となっているが、路線の調査委託費だけである。実際の工事はおそらく令和11年度以降となるが、約7キロの距離をトンネルを掘って推進していく。そうすると事業費は100億円になるし、物価高騰によってはもっと高くなるかもしれない。そういった事業が先に控えている。それを行わないと何かあった時に大淀川より南部の人は水が使えなくなる。ライフラインを守るためにも絶対に行わないといけない事業が先に待っている。</p> <p>老朽化対策一つにしても今のペースではなかなか進まない。幹線管路の耐震化についてもその先にある避難所や救急病院に水を送るために優先しなければならない。</p> <p>そのためには今の収入でいいのかという問題がある。毎年益金が出ていると思われるかもしれないが、現状の黒字規模では将来の工事費を賄うことはできない。</p>

局 長	<p>先ほどは生目台送水管の話に限定したが、その他にもまだまだ着手しないといけない事業はたくさんある。そういったものは今後のローリングの中でご審議いただくということになるかと思う。</p> <p>局はライフライン事業者である以上、必ず毎年投資しなければならない仕組みを抱えている。そのためには今の収入の状況では厳しいし、下水道についても一般会計に依存した体質を改善する必要がある。</p> <p>そういう状況なので、もしかすると皆様の任期中に適切な料金のあり方について検討をお願いする時期がくるかもしれない。水ビジョンと経営戦略の見直し、投資・財政計画ローリング、施策評価等について皆様には重大な責務を担っていただくことになるが、忌憚のないご意見をいただきたいと思う。</p>
会 長	<p>今後の方針について局長よりご意見をいただいた。委員の皆様にはご理解いただきながら進めていきたいと思う。</p> <p>資料2についてはよろしいか。[議事(3)]その他について何かあるか。</p>
事務局	<p>【事務局より追加資料の配付】</p>
会 長	<p>先程の災害用応急給水機材整備の追加質問については、資料の配付をもって質問の回答とさせていただきます。</p> <p>以上で議事進行を終了する。この後は事務局にお任せする。</p>
事務局	<p>会長には、会議の進行感謝申し上げます。ここで局長からお礼のあいさつをお願いしたい。</p>
局 長	<p>皆様方には非常にご多忙の中委員をお引き受けいただき、感謝申し上げます。</p> <p>今日は6月5日だが、実は6月1日から6月7日まで水道週間なので、この水道週間において本審議会が開催されたことになる。それを狙って開催したわけではないが、先般申し上げたような非常に重要なテーマについて今後、ご審議いただくことになってくる。協議内容については財政の話が中心になってくるかとは思いますが、会議や資料において専門的な言葉が出てくることからわかりにくいところもあろうかとは思いますが、忌憚のないご意見をいただきながらより分かりやすい丁寧な会議を進めていきたいと考えている。今後とも引き続きよろしくお願ひしたい。</p> <p>本日は感謝申し上げます。</p>
事務局	<p>最後に事務局より事務連絡がある。</p> <p>本年度は水ビジョン及び経営戦略の改定に伴う協議事項についてご審議いただくため、開催頻度が高くなる予定である。ご多忙と思うが、ご理解いただきたい。</p>

事務局	<p>次回の会議開催の日程は7月20日を予定している。現在、オンラインを併用した会議が多く開催され、機材の準備が難しいことから次回までは対面での会議でお願いしたい。</p> <p>別途文書にて案内するが、皆様方には日程の調整をお願いしたい。</p> <p>それでは以上をもって、令和5年度第1回宮崎市上下水道事業経営審議会を終了する。</p>
	(閉会)